

令和5年6月吉日

お客様各位

大分信用金庫

「だいしん100周年記念SDGs定期預金」の取扱終了に伴う
大分県地域環境保全基金への寄附金贈呈式について

平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび大分信用金庫（理事長 木村浩樹）は、令和5年6月13日（火）に大分県地域環境保全基金へ30万円の寄附を実施しましたので、お知らせいたします。

当金庫はSDGs宣言にて「迷わず信用金庫する」をスローガンに掲げ、中小企業づくり・住民生活づくり・地域社会づくりに取り組み、地域の発展に徹してまいりました。

今回、創立100周年事業の一環として、令和4年11月1日（火）から令和5年3月31日（金）の期間において、お預かりした定期預金残高の0.01%（上限30万円）を大分県地域環境保全基金へ寄附する「だいしん100周年記念SDGs定期預金（募集総額30億円）」をお取扱い致しました。

本商品の趣旨にご賛同いただいた地域の皆さまと共に手を携えて、地域における環境保全活動支援の一助となれたことはまことに喜ばしい限りであり、ご協力いただいた皆様に御礼申し上げます。

当金庫は、今後も持続可能な地域社会の発展に積極的に取り組んでまいります。

記

1. 日 時 令和5年6月13日（火）
2. 寄 贈 先 大分県地域環境保全基金
3. 寄贈内容 30万円
4. 寄 贈 式 令和5年6月13日（火）午後14時より、大分県庁別館 生活環境部長室にて実施

【寄贈式の模様】



（写真左から）大分信用金庫 理事長 木村浩樹
大分県生活環境部長 高橋 強 様